

# 輝く 田底っ子

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

～「ありがとうの心」「ごめんなさいの心」があふれる3学期に～

## 始業式の校長挨拶から

3学期はとても短い学期ですが、4月には1年生から5年生は上の学年へ、6年生は中学生にステップするとても大事な学期です。そこで、校長先生は、3学期は2つの心（次のステップで幸せになれて、すっきりした気持ちで上げられるための心）をがんばって実行してほしいと願っています。それは、「ありがとうの心」と「ごめんなさいの心」です。

これまでみなさんはよく頑張ってきましたが、その頑張りを支えてくれた人がたくさんいます。自分だけの力ではがんばれないのです。家族、地域、友だち、先生方など、多くの方が支えてくれましたね。校長先生は長く生きてきたので、この「ありがとうの心」の良さがとてもよくわかっています。「ありがとうの心」を多く持っている人は、自分が幸せになれます。笑顔が出ます。周りの人も幸せにします。当然周りの人から好かれます。さらに大きな特徴は、「周りの人を大切にしようとする心」が芽生え育ってきます。でも、残念ながら、この「ありがとうの心」が少ない人は、たいてい文句を言うことが多いです。「なんでそんなことを言うの。」「なんで自分だけ言われるの。」などです。また、そのはけ口として、かげで悪口を言うことが多いのです。「ありがとうの心」が多いのと少ないのでは、こんな大きな差が出ます。

次に「ごめんなさいの心」です。ごめんなさいというのは負けですか。全く違います。ごめんなさいと言えたら、自分がすっきりしますね。言われた相手もすっきりします。ごめんなさいの心は、悪かったことを改めようとする自分が成長する力になります。

3学期は、これまでお世話になった人たちに「ありがとうの心」をもって、何か謝りたいことがあったら素直に「ごめんなさいの心」でがんばってほしいです。そうすると、次のステップがとても幸せになります。3学期は「ありがとうの心」と「ごめんなさいの心」があふれる学期にしていきたいと思います。

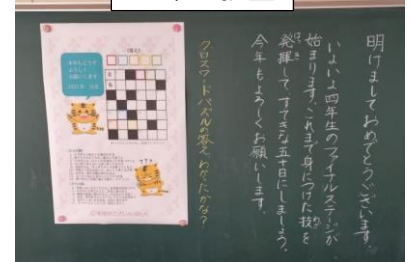
## 伝統行事「どんどや」



1月10日（月）、田底地域コミセン近くの水田で「どんどや」が行われました。朝7時30分のどんどや設置作業から始まりました。PTA役員、自治協議会、消防団の皆様方が協力して大きな「どんどや」を仕上げました。10時から点火式があり、6年児童代表3人（本富史織さん、富田千遥さん、安武眞優さん）が、「目標を持って頑張りたい。」「中学生に向けて元気に楽しく頑張りたい。」などの今年の願い事などを発表しました。全員の願いが叶うといいですね。

## 始業式の日々の黒板紹介

### 4年生教室



### 1年生教室

